




モノづくり企業新規事業創出プログラム 中間報告会 ピッチ資料

2025年10月14日

株式会社伊勢安金網製作所



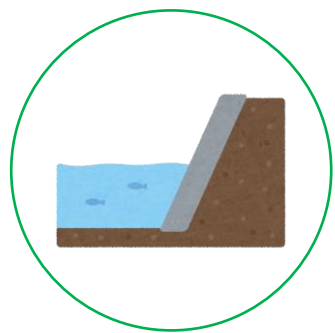
金 網

どこで使われているか分かりますか？

金網製品は安全や産業、空間づくりを支えています



土砂災害対策



洪水対策



各種産業



獣害対策



インテリア資材



私たちについて

- 会社名 伊勢安ワイヤクリエイテック
伊勢安金網製作所
- 創業 1952年
- 所在地 愛知県豊橋市三ツ相町277番地
- 事業内容 各種金網製品の製造・販売
土木建築資材の販売



企業理念



Wirenet Creation —金網事業の新規創造—

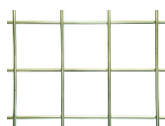
多品種製造に対応



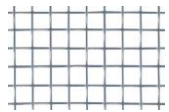
クリンプ金網



菱形金網



溶接金網

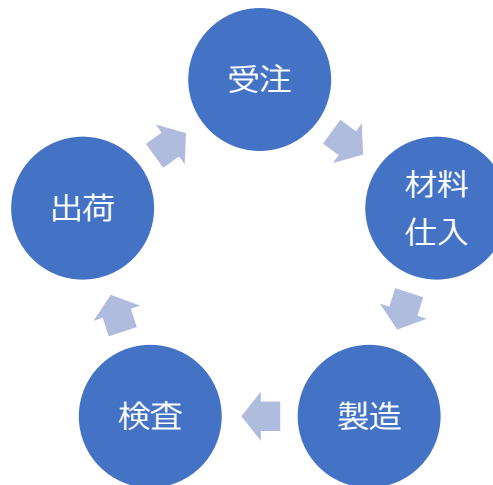


織金網

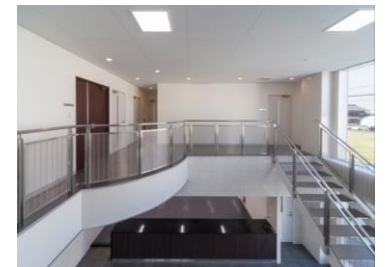


ワイヤーコンパア

一貫生産体制



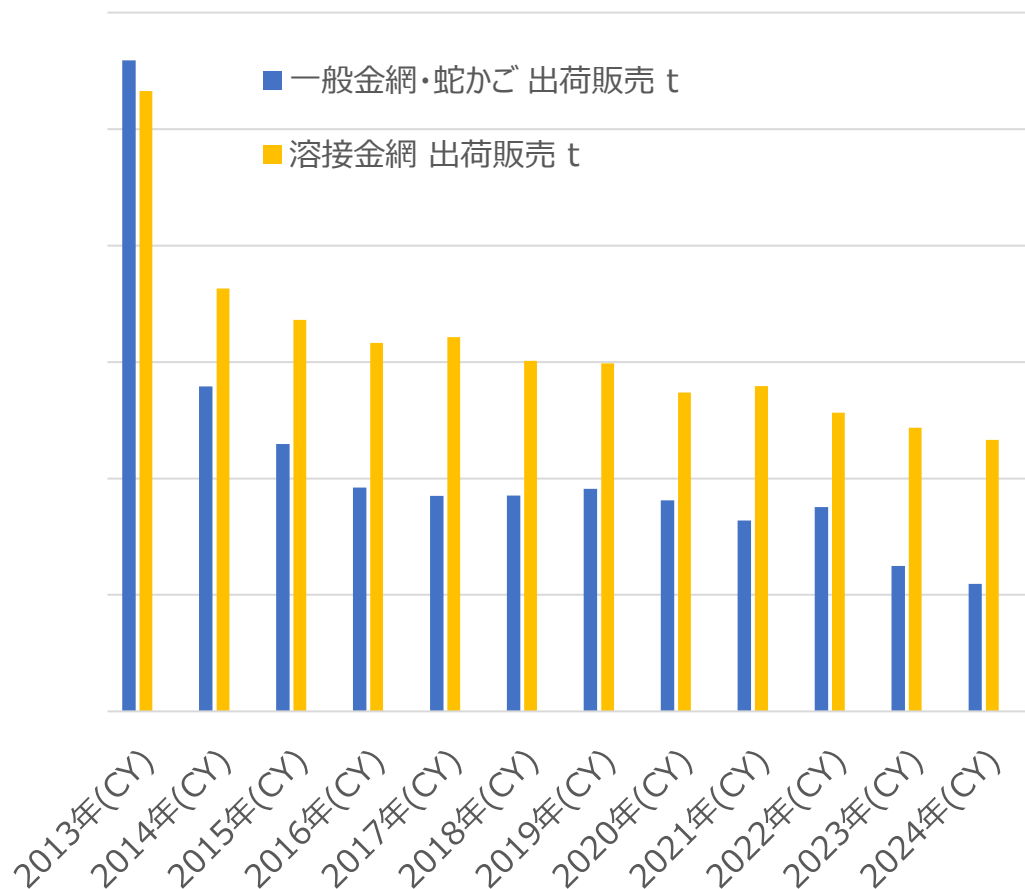
金網の可能性の追求



そんな当社ですが...



業界全体での生産・出荷量の推移



金網に関する認知はまだ低い



金網って
どこで使われてるの？



なんで金網って
必要なの？

なぜ新規事業に取り組むのか



Wirenet Creation

—金網事業の新規創造—

金網の価値を通じて
社会や生活に
貢献したい

新しい取り組みを通じて
金網をもっと身近に
感じてもらいたい

新しい挑戦を通じて
新規事業を切り拓く
マインドを高めたい

私達に、一番身近で、恐らくならない、“金網”??



有識者へのインタビュー



- グルメインフルエンサー Instagram登録者数25万人超
- 40代 男性

- 焼肉における4大要素は「肉質・カット・タレ・焼き方」
- 焼き方に正解はないが、マニアは夫々の理論を持っている
- ロースターは平均的に上手く焼ける
炭火は場所によりムラがでるが煙で燻される効果がある



- 焼肉店オーナー 50代 男性
- You Tubeチャンネル運営 （登録者数20万人超）

- 客単価 1 万円超の料理で最終工程をお客様に任せるのは焼肉だけ
- 会話や食事などに夢中になる、洗う手間を考えると「ひっつかない」というのは魅力的
- 焼きやすさから今は鉄板焼肉が見直されているが、炭火にしか出せない魅力がある。
また金網は炭火焼肉でしか使われない。

“絶対に食材がひっつかない” 「究極の調理網」

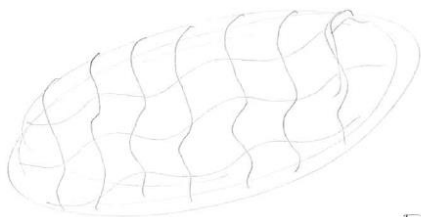
アイディアスケッチ

この要因は？

- 食材（タンパク質変性、水分、たんぱく、油分）
- モノ（材質、形状・構造、機能）
- 条件（温度、焼き方）
- Part

従来品は波を45度にして

肉は減らす？



↓

線程

- 皿くすると接地面積が減るが
からで焼きやすくなる？

構造

- 波を45度から30度

→ 技術的には可能だが目の大きさが
かわるのか？

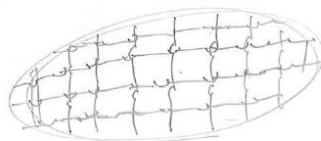
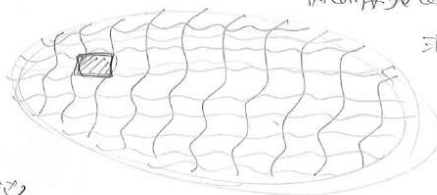


フラットの格子

波を45度から30度
使う
波を45度から30度
使う

→ 正方形にして

肉の焼き面積を
減らす？



ファーストカスタマー候補

焼肉屋さん

その他の想定顧客

- 飲食店（焼き鳥、炉端焼き、居酒屋）
- コンロメーカー 調理機器メーカー
- 食品工場
- 家庭用コンロ
- ライブキッチン お料理教室
- イベント会場（肉フェスなど）

試作品第 1 号



表面の凹凸を抑える
織り方を採用

交点の凹凸を抑える
織り方を採用

膨らみを抑えて
温度ムラを抑えるよう工夫

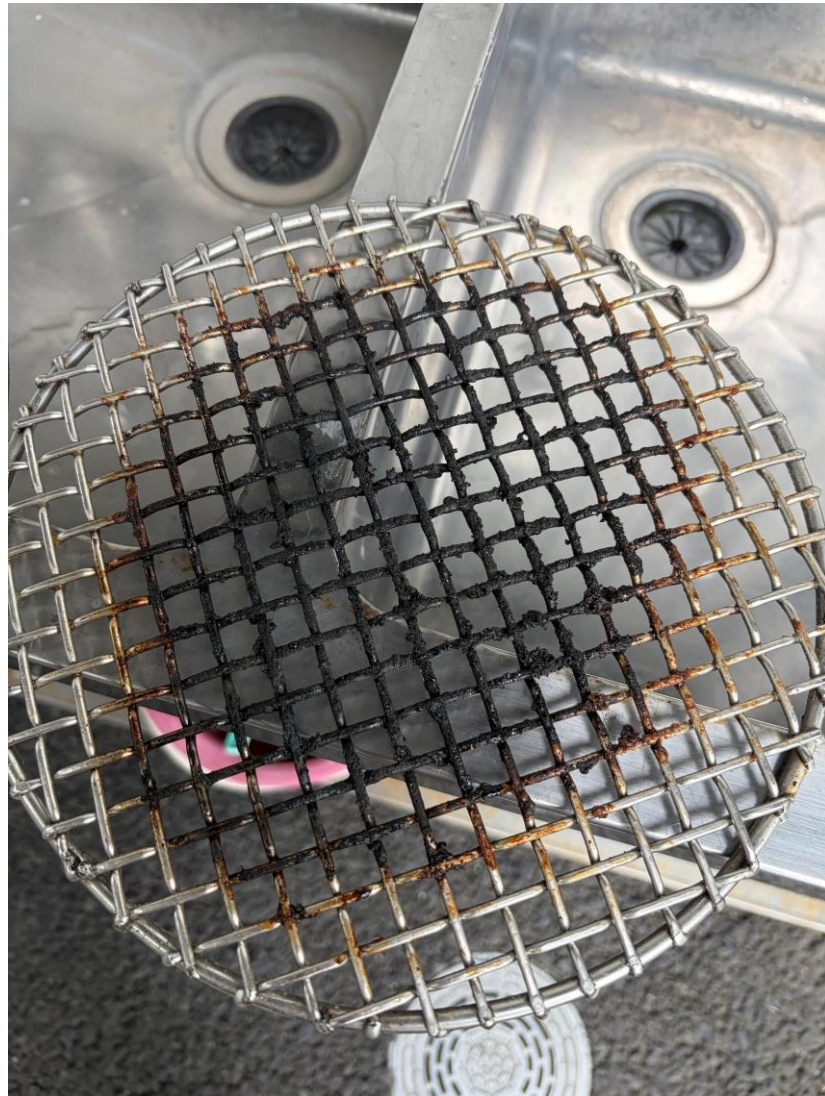


インタビュー先の焼肉屋さんと同
じスペックで製作

第1回効果検証（2025年10月6日）



第1回効果検証（2025年10月6日）



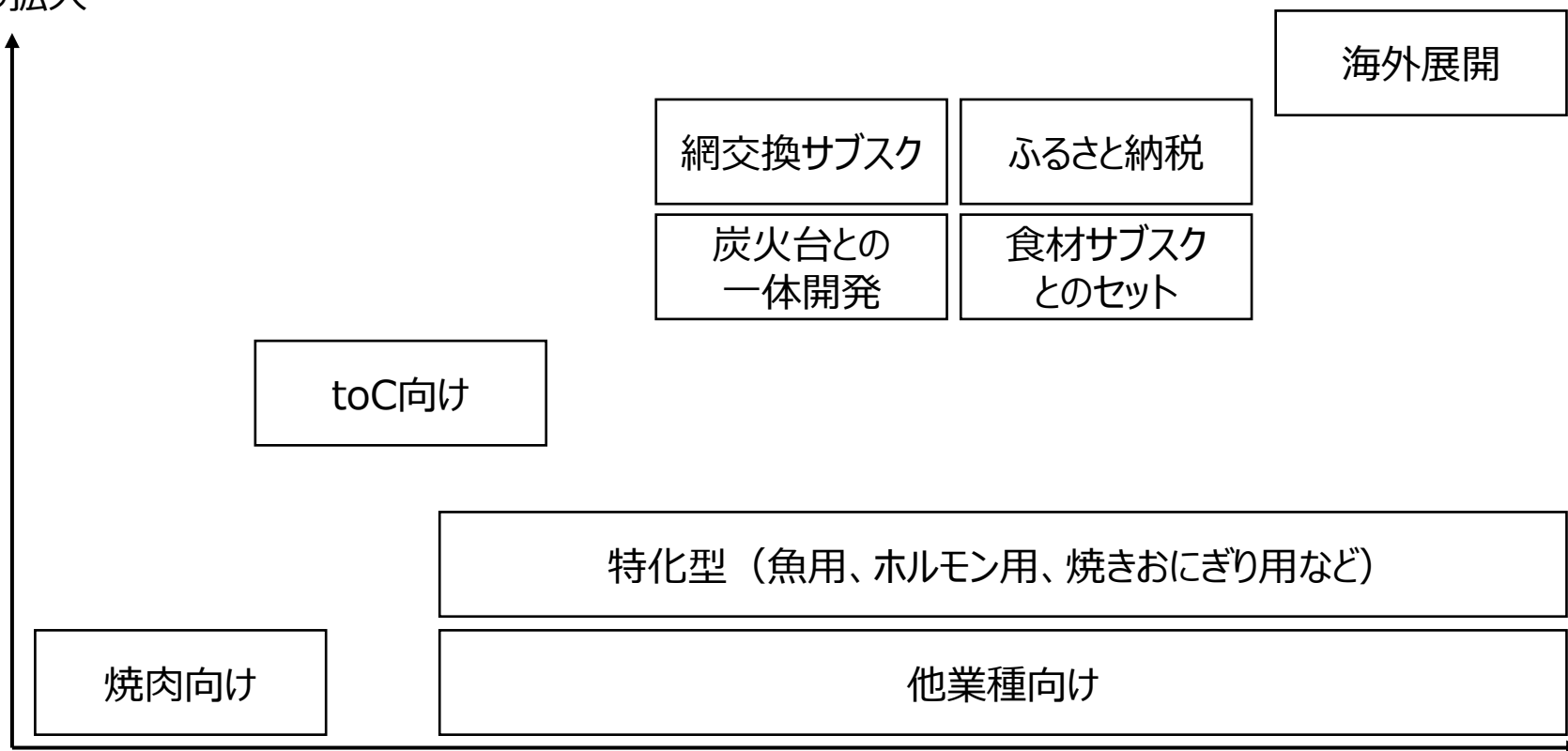
少ない力で簡単に洗淨可能



今後の計画（中長期構想）

「絶対にひっつかない調理網」をISEYASUにおける新ブランドとして確立させる

層の拡大



シーンの
拡大

今後の計画（短期構想）

2026年3月までの本プログラムで下記目標にむけて実施して参ります


KGI

- 無料でもいいから 1 社でも新製品を継続的に利用してもらう

KPI

- 想定顧客に対して10社インタビューを実施する
- 基礎知識（材料や原理など）を深める
- 初期製品コンセプトを確定する
- 自社や想定顧客 3 社と共に実証をする

参加者様へのご相談事項



① 製品の機能向上にご協力いただきたい

- コーティング技術をお持ちの企業様
- 材料や構造、効果（熱伝導率など）に関する知見をお持ちの企業様

② インタビューにご協力いただきたい

- 飲食業などを手掛けられている企業様
- 想定顧客とのつながりをお持ちの企業様

③ 実証にご協力いただきたい

- 飲食業などを手掛けられていて、実際のコラボレーションをご検討いただける企業様